

がん検診受診率向上への取り組み

保健福祉局保健所保健課

他都市との受診率比較

(平成28年度国民生活基礎調査)

※丸の数値は政令市(19市)中の順位

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
仙台市	50.6% ①	54.3% ②	48.5% ①	50.3% ①	56.7% ①
さいたま市	46.3% ③	53.0% ③	47.2% ②	44.2% ⑤	49.3% ②
浜松市	44.0% ⑤	51.3% ④	45.3% ③	44.0% ⑥	44.4% ⑥
千葉市	45.7% ④	50.5% ⑤	44.7% ④	42.1% ⑨	48.5% ③
川崎市	43.7% ⑥	45.3% ⑨	43.3% ⑥	46.3% ②	47.4% ④
⋮					
神戸市	35.1% ⑮	36.3% ⑰	37.5% ⑭	41.9% ⑫	40.5% ⑩

※職域・人間ドック等を含む

他都市視察①仙台市

施策の方向性	神戸市における現在の取組み	仙台市における現在の取組み
A. 広報活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・がんガイドの作成 ・がん検診過去5年未受診者に対するリコール(再勧奨) ・市ホームページの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・市政だより4月号(全戸配布)に検診案内及び申込はがきを同封 ・市営地下鉄・バスへのポスター掲出(4月) ・市庁舎・区役所への懸垂幕掲出(対がん協会/がん征圧月間) ・広報紙掲載(不定期)
B. 啓発活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮の日キャンペーン ・母の日キャンペーン ・ピンクリボンフェスティバル 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん征圧月間(9月) 宮城県対がん協会が実施するがん啓発行進への参加・市庁舎への懸垂幕掲出
C. 検診体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・セット健診の体制整備(5大がん+健康診査を同日受診) ・大腸がん郵送法の実施 	-
D. 負担金の減免	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん検診初年度(20歳)無料クーポン ・40歳総合無料受診券(5大がん+歯周病検診) 	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度対象者無料施策(乳・子宮のみ) ・<u>40歳以上の市国保加入者へがん検診無料クーポン送付</u>

I

他都市視察②さいたま市

施策の方向性	神戸市における現在の取組み	さいたま市における現在の取組み
A. 広報活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・がんガイドの作成 ・がん検診過去5年未受診者に対するリコール(再勧奨) ・市ホームページの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>全市民(20歳以上の女性・40歳以上の男性～69歳)への個別受診勧奨(コール)</u> ・<u>当年度未受診者および過去3カ年の不定期受診者に対する再勧奨(リコール)</u> ・広報紙へのがん検診案内の折込 ・指定医療機関におけるポスター掲示、ちらし配架 ・かかりつけ医からの受診勧奨 ・市ホームページの活用 <div data-bbox="1738 592 1854 692" style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 15px; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">II</div>
B. 啓発活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮の日キャンペーン ・母の日キャンペーン ・ピンクリボンフェスティバル 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の健康イベントにてチラシ等配布
C. 検診体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・セット健診の体制整備(5大がん+健康診査を同日受診) ・大腸がん郵送法の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診は全て市内の指定医療機関で実施 ・すべてのがん検診の受診が可能な医療機関が6機関
D. 負担金の減免	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん検診初年度(20歳)無料クーポン ・40歳総合無料受診券(5大がん+歯周病検診) 	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度対象者無料施策(神戸市と同様)

取り組みの方向性

【他都市で効果が実証されている取り組み】

I 負担金減免対象者を拡大(がん検診無料クーポン)

例→40歳以上の市国保加入者のがん検診を無料としている。(仙台市)

II 個別勧奨(コール)・再勧奨(リコール)の実施

例→全市民に対し、個別勧奨はがきを送付した後、当年度未受診者および過去3カ年の不定期受診者に対し勧奨はがきを送付している。(さいたま市)



神戸市独自!

市民PHRシステム「MY CONDITION KOBE」

健診データ等の提供と活用について本人から同意を得て、個人の健康データを管理。データに基づいた情報提供や保健指導を行う。また、個人の健康行動にポイントを付与し、特典等と交換できる制度の運用を行う。

無料クーポンや個別勧奨等、効果が実証されている施策を、

「タイムリーに」「何度でも」「低予算で」配信できる

具体的な施策の方向性

【イメージ】

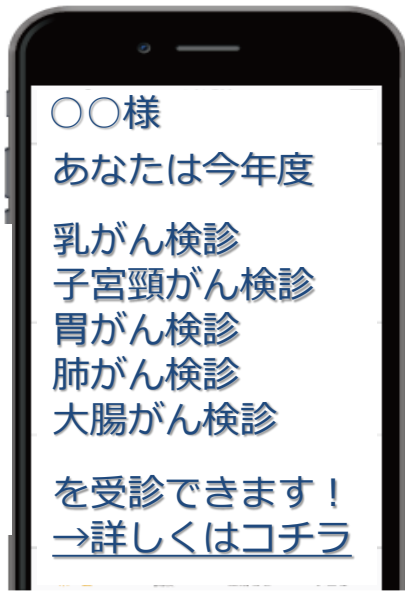


- ①市民 P H R 上で受診勧奨通知
- ②無料クーポン配送（市国保のみ）

「タイムリーに」
タイミングを捉えた情報発信が可能

「何度でも」
送付回数に制限無し

「低予算で」
プッシュ通知で受診勧奨が可能



受診データを蓄積、
個人の健康管理に活用等



受診勧奨通知・無料クーポンにより
受診者UP！